

ナウマン通信



2020年
9月18日発行
第17号

大阪市立我孫子南中学校

継続は力なり



『継続は力なり』みんなもよく聞く言葉だと思います。

これは続けることの重要性、たゆまず、くじけずに続けていくことの大切さを述べた表現・格言です。この格言には3通りの解釈があります。

①個々としての成果は微々たるものであっても、地道に成果を積み重ねていけば、いずれは目標を達成できる。

②今現状としては実力不足でも、くじけずに訓練していけば、いつかは大成できる。

③物事を成し遂げるまであきらめずに取り組み続けるということ、それ自体が才能の一つである。ということです。そしてこの通りの努力を続けている3年生の女子生徒の紹介をしたいと思います。今回のナウマン通信を書くきっかけになった一人の生徒です。

数学の先生から以前、自主学習として「あしあとノート」という取り組みをしていると聞いていました。個人でノートを用意し、課題プリントを自分のペースでやっていくというものです。先日、その先生から「校長先生、あしあとノートを5冊終了し6冊目に入った生徒がいます。一度そのノートを見てあげてください。」と言われノートを見せてもらいました。少し見にくいですが右の写真がその一部のページです。

計算問題から始まり、関数や方程式・図形に至るまで丁寧にノートに解答し、○×をつけ、間違ったところには解説を記入するなど、まさに参考書のようなノートになっていました。大変感動しました。

4月から始まったこのあしあとノートがどこまで続くのか本当に楽しみです。「継続は力なり」この言葉とともに彼女に激励のメッセージを添えて、ノートをお返しました。そして、こんなふうに頑張っている生徒のことを教えてくれた先生にも感謝しつつ・・・さあ！明日から4連休になります。有意義に過ごすとともに、体調管理も忘れないようにしてください。来週はいよいよ、体育大会ですよ。

